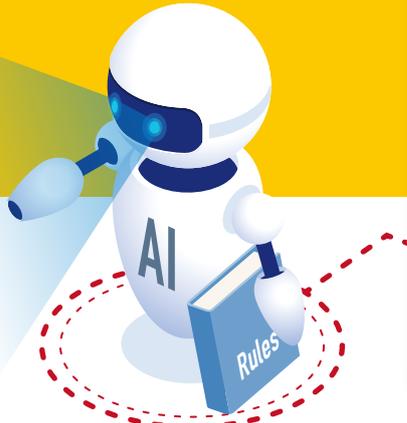


プロジェクト状況可視化システム

開発リスクを早期に発見・早期に対応し、プロジェクト全体の生産性を向上



- ⚠️ 不具合につながる文章
- ⚠️ 不具合の潜在リスクがあるソースコード
- ✅ プロジェクト全体の品質状況レポート

不具合に直結する品質リスクを簡単に把握。生産性と品質が向上します



SE

システムエンジニア

- ✓ 誰が読んでもわかりやすく正確に情報が伝えられる資料を作成できる
- ✓ 客観的な指標により、自身のソースコードを評価できる
- ✓ 報告業務にかかる時間を減らし、開発業務に専念できる



PM

プロジェクトマネージャー

- ✓ 成果物の品質をいつでも確認できるため、課題を早期に発見できる
- ✓ 成果物の品質が一定レベルで保てるため、レビューに時間がかからない
- ✓ チームメンバーに開発プロセスのルールを徹底させることができる



PO

プロジェクトオーナー

- ✓ 全成果物の品質レベルが同じ指標でレポートされるため、意思決定がしやすい
- ✓ 全体スケジュールに影響をおよぼすプロジェクトを早期に見つけることができる
- ✓ プロフェッショナル人材を素早く育成し、競争力を保てる

導入のメリット

成果物の品質を求めるレベルへ

お客様の部門やプロジェクトの独自ルールによるチェックと、自然言語処理技術 (AI) による診断を組み合わせることで、要求仕様書や設計書といったドキュメントを自動で診断し、曖昧な言葉や読み手に意図が伝わりにくい文章などの懸念事項を洗い出します。また、メトリクス分析にてソースコードを自動で診断し、注意すべきポイントや不具合に結びつく潜在リスクを提示。成果物の品質を求められるレベルに均一化することで手戻りを減らし、プロジェクトを成功に導きます。

プロジェクトの品質状況が一目瞭然

成果物を日々自動で収集・分析し、品質スコアやグラフによるレポートを行います。設計・コーディング・テストの各担当者が報告資料を作成する手間が省けるため、開発業務に専念することができ、パフォーマンスが向上。プロジェクトリーダーやプロジェクトオーナーは最新のプロジェクト状況をいつでも、短時間で把握することができるため、課題の早期発見・早期対応が可能に。プロジェクト全体の生産性向上に貢献します。

サーバー・リポジトリ



品質の向上



開発サイクルの向上



新しい技術への追従



信用度の向上

導入前にもまずはお試し。1プロジェクトからでも検証可能

「まずは試してみたい」というお客様のために、ご要望や評価観点に応じたトライアルメニューがございます。段階的な評価や1プロジェクト単位での検証など、お客様にあった進め方をご提案できます。

トライアル(ドキュメント診断のみ)

初回のみ **0円**

お客様のドキュメントを用いて、当社にてドキュメント診断を実施し、結果をご提供します。

トライアル(すべての機能)

30万円(税抜) ~ /回

お客様の成果物を用いて、当社にてドキュメント・ソースコード診断、品質状況レポートを作成し、結果をご提供します。

※トライアル(ドキュメント診断のみ)・トライアル(すべての機能)ともに、対象ファイル数には上限がございます。
※2回目以降、トライアル(ドキュメント診断のみ)の実施をご要望の場合は個別見積となります。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/pjvsystem/

S23K-08-00 2023.10